

報道関係者各位
プレスリリース

2021年02月08日
株式会社アプリコット倶楽部

川崎市「あぷりこつと保育園エミタス久本」 YouTubeチャンネルを新規開設

整った環境でいきいきと働く保育士のリアルな姿を公開

川崎市で保育園を運営する株式会社アプリコット倶楽部（神奈川県川崎市、代表取締役社長・廣部嘉一）は、「あぷりこつと保育園エミタス久本」がGoogle社が運営する動画共有ポータルサイト「YouTube」でチャンネル開設したことをご報告します。

当園は、保育士職員が、仕事にやりがいを持ちながら安定して長く働き続けられるよう、施設面や保育内容に工夫を凝らしています。今回のYouTubeチャンネルでも公開している、働きやすい保育園の取り組みをご紹介します。



保育士のリアルな一日

整った保育と現場職員の声をYouTubeで発信

今回のYouTubeでは、「モンテッソーリ教育を軸とした保育内容」や、「外部・内部講師による習い事プログラム」「ボランティアによる読み聞かせ」といった充実の保育プログラムを紹介しています。

園全体に保育プログラムの軸があることは、質の高い保育が提供できるだけでなく、保育士自身の負担を軽減し、余裕のある状態で保育をすることにつながります。

特に、新人職員にとっては非常に重要なことです。経験が少ない中でゼロから保育内容やクラス運営を考えて保育することは負担が大きく、余裕をなくして子どもとの関わりが上手くいかない、悪循環に陥ることがあります。専門講師やボランティアの手を借りることで、スキルアップのために学ぶ時間や、保育の制作物を作る時間を作ることができます。

従来のブラックなイメージとは対照的な保育士職の現状

今から5年ほど前は、テレビやSNSなどでは「保育士はブラック職業」と言われていました。「低賃金・長時間・過重労働」「長年続けられない」と取り上げられ、保育士の仕事に不安を持つ若者も増えたと思われます。

しかし近年、保育の仕事はそのようなブラックなイメージとは対照的に、やりがいを持って長く続けられる仕事に変化しています。保育園の需要が高まり、保育士が社会の中で重要視されるようになりました。その中で、職員の働きやすさを考慮した環境整備や処遇改善がされてきたためです。

当園は、整った保育プログラム・専用の設備・休憩スペースの確保などがそれを可能にしております。保育士職が、やりがいと働きやすさを両立させた「一生の仕事」に変化していることが、今回のYouTubeチャンネルにも現れています。

成長を続ける「あぷりこっと保育園エミタス久本」

当園は、令和3年4月より川崎市の認定保育園になります。小規模事業者持続化補助金<コロナ特別対応型>の採択を受けて、新型コロナウイルスの影響で園見学ができない令和4年の新卒、第二新卒保育士に向け、直接園長とテレビ会議ツールZOOMを使った面接が行えるようになりました。

また、園ホームページをリニューアルし、誰にでもわかりやすい情報発信を行っております。

今回のYouTube発信も含め、テクノロジーを駆使した様々な方法で、良質な園運営を可能にしました。

近年、ますます保育園の需要は高まり、同時に子どもにとって大切な乳幼児期のほとんどを過ごす保育園の質が求められます。

私達は、それを可能にするために「職員の働きやすさ」が大切だと考えます。保育士は今や従来のような、保育士のやりがいに頼ったブラック職業ではありません。整った環境と設備の中で余裕を持っていきいきと働くことができる、「一生の仕事」にできるような園運営を行なっています。今回のYouTubeチャンネルでは、そのことを動画でありのまま伝えるこ

とができたと考えております。

保育園概要

対象年齢：0歳児～5歳児

定員：40名

開園日：令和元年2月

開園時間：月曜日～金曜日 7：00- 18：00

土曜日 9：00- 17：00

会社名：株式会社アプリコット倶楽部

所在地：〒213-0011 神奈川県川崎市高津区久本2-8-18

代表者氏名：廣部 嘉一

管理者氏名：古田 真理（園長）

電話番号：044-982-9507

FAX:044-982-9508

WebサイトURL：<https://emitus.ed.jp/>

プレスリリース画像



保育士のリアルな一日



YouTubeチャンネル



建物正面



保育士の休憩室



トイレが中心の保育室

添付動画

保育士のリアルな一日
<https://www.youtube.com/embed/ftq9tXaNans>